

輝く未来へ しほる創生

広報



しほる

2026
No.782

1

祝！士幌消防団100周年！

～士幌消防団創設100周年記念式典～

上居辺保育所幼年消防クラブによる防火の誓い



各個人・団体へ感謝状贈呈



末永秀雄団長による式辞



大西米明前団長による
受賞者代表挨拶



新しい消防団旗の授与



■主な内容

- ・新年のごあいさつ P2
- ・秋季まちづくり懇談会の意見・要望 P3～4
- ・令和7年を振り返って・・・「こんなことがありました」 P10～11
- ・第2回士幌町ウオーキングラリー2025結果発表 P12



新年のごあいさつ



土幌町長 高木 康 弘

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい令和8年の新年を健やかに迎えたいと心からお慶び申し上げます。昨年、町民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、認定こども園・こども発達相談センターの移転新築をはじめ土幌町の発展に向けた様々な取り組みを進めることができました。心から感謝申し上げます。

また、昨年は町民会議の皆様が中心となり令和8年度からの土幌町第7期町づくり総合計画案を取り纏めいただきました。こどもの笑顔が広がり、みんなで学びやスポーツを楽しめるまち、「心身の健康づくりと支え合いで、安心して暮らせるまち」、「豊かな自然を守り、持続可能な環境へと育てるまち」、「安全に住み続けられる生活環境があるまち」、「働く場があり、活力やにぎわいを感じるまち」、「持続可能なまちづくり」の6つの基本目標を設定し、まちづくりテーマを「誰もが関わりたくなる農村ユートピアしほろ」としたところです。皆様とともに自信と誇りを持って将来へ引き継ぐことができるまちづくりを進めてまいりますので、本年も一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年の干支「丙午(ひのえうま)」は、情熱的でエネルギー、そして変化や成長の大きな年とされており、私たちもこの機会を捉え、新たな飛躍となる年となるよう全力で取り組んでまいります。結びに、本年が町民の皆様にとりまして希望に満ちた輝かしい一年となりますよう心から祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



土幌町議会議長 河口 和 吉

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素より本町議会の運営に深いご理解と温かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。昨年同様、高温と物価高騰の影響が続く中、町の基幹産業である農業が改めて実感する一年でした。また、高市政権の誕生に伴う積極財政の姿勢を受け、地方経済へ与える影響を注視してまいります。

本年は第7期町づくり総合計画を策定する重要な年に当たることから、議会として「持続可能なまち土幌町」を実現するため、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、町民の声を町政に反映し、住み続けてよかったと感じられるまちづくりに議員一同全力で取り組んで参る所存でございます。町政においても人口減少、少子高齢化、あらゆる産業における働き手不足、中心市街地等の活性化、そして本町は平成12年から過疎法適用除外となっており財政上の優遇政策を受けられないなどの課題が山積しております。議会としても道内の先進地行政視察を行いながら他市町村の先進事例を学んでおり、昨年は「自治体DX(自治体のデジタル化)」について「特別養護老人ホームの運営について」を学び、町へ還元できるよう知見を広げたいと考えています。

本年こそは息災で輝かしい年になりますことと、町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

秋季町づくり懇談会の意見・要望

11月5日から27日までの期間、各地区10会場で「秋季町づくり懇談会」を開催しました。

懇談会では最初に令和8年10月に実施予定の「予約運行型の乗り合い交通」の説明がありました。その後、多くの町民の皆さんより貴重な意見をいただきました。その中から主なものを要約して紹介いたします。

★予約運行型の乗り合い交通について★

町民の自宅から目的地(町内・病院など)までを乗り合いで走るものです。農村部を走っている町営バス(スクールバス)は、朝夕の定時定路線を維持しつつ、町営バスの昼便(2便)を転換。市街地は、コミバスにプラスして乗り合い運行をします。詳細は、後日周知します。

予約運行型の乗り合い交通の車両購入について

予約運行型の乗り合い交通に使用する車両はどのような車両を購入するのか。ワンボックスタイプではゼロカーボンの

時代に合わないのでは。

答 ワゴン車、普通乗用車を予定している。スクールバスのような大型の車両からワンボックスタイプや普通乗用車へと運用が変わるので、その分ガソリン量は減り、ゼロカーボンの観点からも配慮する形で考えている。

予約運行型の乗り合い交通に使用されるアプリの外国語対応について

問 予約運行型の乗り合い交通のアプリに対応する言語は英語、韓国語、中国語だけか。町営バスにも乗車している外国人従事者のために他の言語への対応もお願いしたい。

答 今現在対応可能と聞いているのはその3言語のみ。それ以外の言語の方がいるのは把握しており、業者にも伝達済み。これから業者と協議していきたい。

ゴミのポイ捨てについて

問 ごみのポイ捨てがすごく多い。何とかできないのか。

答 警察と連携をしながら見回りを増やしたり、捨てた人が特定できれば指導するなど行っている状況。ひどい箇所においては、町民課へお知らせいただければ、また時間帯が分かれば見回りを増やす等行う。

ガガイモについて

問 ガガイモという雑草がすごく増えていて、畑の縁から中まで浸食している。対策を講じて欲しい。

答 なかなか効果的な対策については今のところないという状況。建設課と連携して、車両センターの方で細かく草刈をしているということをご理解いただきたい。

除雪対応について

問 交差点に雪を置いていて、てしまい、朝、ヘルパーが行く時に、その山を乗り越えられず、止まっている車が何台もあった。交差点だけ雪を置かないでほしい。

答 道道に関しては道に要望する。町道の交差点についても、町の方もなるべくやるような形で進めたい。

ウォーキングラリーについて

問 ウォーキングラリーの個人の成果がわかるものとして筋力の測定を行ってほしい。

答 保健福祉課で体の筋肉や体脂肪量などを測定する体組成計というものがあるので活用してほしい。

大麻の抜き取りについて

問 毎年大麻の抜き取りを行っているが、他の場所でも大麻が自生しているので、抜き取り箇所を増やしてほしい。



答 町有地等に大麻が自生し、町で把握している場所を確認し、駆除を進める。もし新たな場所があったら町民課に連絡してほしい。私有地に大麻が自生している場合は、個人で処理をお願いしたい。

公共施設のエアコン整備について

問 多くの地区の人が利用する公民館にエアコンを設置してほしい。また町内公共施設での設置状況、設置の判断基準、その最終判断は誰がどのようにおこなっているか教えてほしい。

答 公民館を含む公共施設への今後のエアコン設置については、現在、検討している状況。すでに冷房設備が設置されている施設は、保育所、認定こども園、小・中・高等学校の普通教室、総合研修センターのふれあいホールと図書館などで、役場・コミセンについては、今年度、コミセン側の視聴覚室と和室、役場側の庁議室と小会議室に設置をしたという状況。

設置の判断基準等に関しては、各施設の利用状況、設置費の見積額、補助金等を参考にしながら、予算編成の中で、町長が最終的に

判断する。

基幹作物の導入事業について

問 基幹作物の導入に関する助成を継続してほしい

答 この事業は、農協からの農業振興基金の利子を活用している。今回の要望調査の内容も把握した上で、農協と十分協議をし、判断をしていきたい。

クーラー新設助成の年齢制限について

問 クーラーの新設助成で、夫婦のどちらか年齢が条件に達したらいいようにしてほしい。

答 助成の条件は75歳以上の世帯なので、ご理解いただきたい。

ゴミ処理場について

問 上土幌のゴミ処理場は今後なくなるがもう確定しているのか。中継点としても使えないのか。

答 令和10年4月から帯広のくりりんセンターへの移行が決まっている。上土幌のゴミ処理場は中継点として使用できない。移行後に個人で持ち込む場合は、

運搬コストもあるので、その分の助成を検討したい。

外国人の個人宅への訪問について

問 外国人のバイヤーがとても増えている。町として何か対策してほしい。

答 看板として、町で何ヶ国語かわかるようなラミネート加工したA3版の紙を用意している。必要であれば町民課に連絡してほしい。

水災害について

問 9月に短時間で大雨が降り色んな被害があった。その始末はいつ頃になるのか。

答 様々なところで発生した側溝等の閉塞や崩れた箇所については、早急に発注をした。概ね12月末ぐらいを目処に実施予定。

クマ(鳥獣対策)について

問 クマや鹿、アライグマなどの鳥獣被害が増加している。更なる対策や補助を検討してほしい。(質問・要望地区多数)

答 鳥獣被害防止対策協議会で検討をしていきたい。

住民票のコンビニ交付について

問 マイナンバーカードを持ってコンビニに行く住民票が取得できると聞いたが、町内ではできないのか。

答 経費が大きいということもあり、本町では対応の予定はない。その代わりに、町公式LINEで交付の申請をすれば、LINEの中で支払いをし、後日郵送するのでそちらを利用してほしい。

国勢調査のオンライン回答について

問 国勢調査のオンライン回答をしようとしたが、上手くいかなかった。改良して欲しい。

答 今後国や道から意見照会が来る予定なので、そこでご意見としてきちんと報告する。※本町における国勢調査オンライン回答率は約53%と全体の半数を超える結果でした。(国は約45%、道は約41%)

茶の間

まちの動き

地域貢献活動に

感謝状贈呈
弘栄建設株式会社



11月11日、弘栄建設株式会社へ土屋教育長が地域貢献に対する感謝状を手渡しました。

同社は9月11日・12日に士幌町中央中学校の立木枝払いと士幌町農村運動公園野球場の浸透枳土砂の撤去を実施してくださいました。土木部の敦賀課長は「今後も地域社会に貢献し、公共工事のイメージアップに繋がられるように毎年継続していきたい」と話しました。

マイホーム建設支援

事業補助金を贈呈
阿部翔太さん

11月12日、町内で住宅を新築された阿部さんへ「マイホーム建設支援補助金」50万円(うち25万円は商工会商品券)が高木町長から手渡されました。

町では、移住・定住者の増加を図るため、町内に初めてマイホームを持ち、10年以上定住される方に補助金を交付しています。補助金の使い道について聞いてみると阿部さんは「空気清浄機や生活用品を買いたい」と話していました。

補助制度等の詳細は、町公式ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

第42回町民体育祭

ミニバレー競技



11月16日、総合研修センターにて、町民体育祭(ミニバレー競技)が開催され、小学生の部6チーム33名、一般の部8チーム40名の計73名参加しました。

予選リーグと決勝トーナメント方式で行われ、各チーム白熱した戦いが繰り広げられ、ミニバレーを通して交流を深めました。

一般の部

- 優勝 ポテトサラダ
- 準優勝 ひまわり組
- 第3位 そうた JAPAN
- 小学生の部
- 優勝 さる100%
- 準優勝 中小 moonlight
- 第3位 士幌6レンジャーズ

小学生芸術鑑賞

わくわくパーカッションサークル

11月19日、総合研修センターふれあいホールにて、小学校芸術鑑賞事業として「わくわくパーカッションサークル」による公演が行われ、町内小学校の児童と一般観客約300名が鑑賞しました。

公演では、パーカッション(打楽器)の説明、ブラジルとキューバの楽器の紹介や音楽の演奏が行われ、また、太鼓の片面の皮(内側)の中央に垂直につけられた細い棒を湿った布でこすり合わせること独特な音が出る「クイーカ」や「マラカス」の演奏体験もあり、選ばれた子どもたちと先生はわくわくパーカッションサークルの方の演奏に合わせて楽しく楽器を演奏体験しました。



100歳のお誕生日 おめでとう！ 〜敬老祝い金〜



11月19日、ご自宅にて、100歳を迎えられた中島フミ子さん(大正14年11月19日生まれ)へ亀野副町長から敬老祝い金が手渡されました。フミ子さんは、大正14年に音更町で生まれ、農業を営まれていました。老後は趣味のパークゴルフを楽しまれ、現在はテレビで野球や相撲をみて過(こ)しているそうです。フミ子さんは「今まで大きな病気をしてこなかった。本当に親に感謝している」と話していました。当日は、ご家族と一緒に誕生日を迎えられました。

5年ぶりの開催！ 地域ふれあいひろば 2025

11月22日、総合研修センターふれあいホールにて、5年ぶりとなる「地域ふれあいひろば2025」が社会福祉協議会主催で開催され、約500人の方が来場しました。体験コーナーや売店・屋台などたくさんあるブースが軒を並べ、年齢や障がいの有無の壁を越えた交流が行われ、また来場者は美味しい料理に舌鼓を打ちました。ふれあい移動動物園では普段触れることのできない動物に触れることができ、子どもから大人まで癒やされている様子でした。ミュージックケア(音楽療法体験)では、様々な曲に合わせて、手足を動かしたり、鳴子や鈴をならしたりして、子どもからお年寄り、障害のある方も一体となって音楽を奏で楽しんでいました。最後は恒例のお楽しみビンゴ大会が行われ、多くの方に土幌の特産品が当たり、大盛況のうちに地域ふれあいひろばは終了しました。



土幌町町民会議 〜第7期町づくり 総合計画を答申〜

11月25日、土幌町第7期町づくり総合計画の策定について、町民会議(大西廉子議長)から高木町長へ答申しました。計画では、まちづくりテーマを「誰もが関わりたくなる農村ユーニアシほろ」とし、「こどもの笑顔が広がり、みんなで学びやすスポーツを楽しめるまち」「豊かな自然を守り、持続可能な環境へと育てるまち」などの6つの基本目標を設定し、総合的に施策を推進します。答申では、まちづくりテーマの実現に向け、住民と行政が一体となって施策や事業を推進するほか、住みやすい土幌町を目指す取組の推進などを意見しました。答申を受けた高木町長は「頂いた4つの意見は、町としても大事なこととされている。それぞれの事業についてしっかりと検証し、推進していく」と話しました。



地域貢献活動に 感謝状贈呈 〜斉藤井出建設株式会社〜

12月2日、斉藤井出建設株式会社 社斉藤和之代表取締役と同社工事部工事課西田勉係長が役場を訪れ、高木町長より感謝状が手渡されました。近年のゲリラ豪雨により、排水設備がない農地は表面排水ができず、水害が多く発生している状況のなか、速やかに排水できる手段がないか模索するため、試験センターにおいて縦暗渠(暗渠排水を縦に設置し地下浸透を促す)の実証試験を、同社には無償で実施していただきました。西田係長は「今回の活動を通じて、少しでも地域にお役に立てたなら嬉しい」と述べ、斉藤代表取締役は「少しでも水害が減ることは地域にとっても我々建設産業にとっても喜ばしいことと思っております」とコメントしました。



祝 土幌消防団創設100周年記念式典

11月30日、土幌町総合研修センターふれあいホールにて、土幌消防団創設100周年記念式典が行われました。

約140名が参加した同式典では、土幌消防団長末永秀雄より今後のさらなる地域防災力の充実・強化を誓う力強い式辞が述べられ、また、ご臨席いただいた多くのご来賓及び関係者、地域住民の方々から団員への温かい激励のお言葉をいただきました。

感謝状贈呈式では個人22名、6企業、2団体に對して表彰が行われ、高木康弘町長よりこれまでの功績に對し感謝状と記念品が贈られました。

土幌消防団の永年にわたる地域防災の要として活動してきた歴史を振り返るとともに、次に、次の世代へとその使命を引き継ぐ大切な節目となりました。



被表彰者は次のとおりです。
(敬称略)
◆勤続20年以上・部長以上で退団された方(永年にわたり消防団の充実発展に貢献され、今日の礎を築かれた功績顕著な方)。19名。

- (故)金森 史公 (団長)
- 大西 米明 (団長)
- (故)佐藤 秀勝 (副団長)
- 谷本 仁志 (第1分団分団長)
- 高士 昌弘 (第2分団分団長)
- 西部 秀樹 (第1分団副分団長)
- 北出 淳一 (第1分団副分団長)
- 原尾 進 (第1分団副分団長)
- 森本 悦淑 (第2分団副分団長)
- 馬場 基範 (第2分団副分団長)
- 小川 秀樹 (第2分団副分団長)
- 古屋 芳夫 (第2分団副分団長)
- 三浦 明雄 (第2分団副分団長)

◆本町の地域防災を守るために、永年にわたり事業所より従業員を団員として派遣し、消防団組織の向上に貢献された方。1企業。

- 株式会社平田建設 代表取締役 長谷川 雅毅
- ◆永年にわたり消防後援会の活動に協力し、消防団発展の強化に貢献され、その功績顕著な方。5企業。
- 土幌町農業協同組合 代表理事組合長 國井 浩樹
- 株式会社北海道フーズ 代表取締役社長 田中 秀明
- 北斗運輸株式会社 代表取締役社長 國井 浩樹
- 北斗産業株式会社 代表取締役社長 瓦井 弘己
- 株式会社十勝パッケージ 代表取締役 中橋 光男

◆永年にわたり地域の消防防災活動に多大なる貢献をされた方。1名。

- 佐藤 有侯
- ◆本町の危険物災害の未然防止に努めると共に、地域防災の推進に協力し、消防行政の向上に貢献された団体。1団体。
- 土幌町危険物安全協会 会長 鈴木 勝
- ◆消防後援会功労表彰(退任消防後援会会長)2名。
- 元土幌消防後援会 会長(故)滝 千冬
- 前土幌消防後援会 会長 杉原 憲司
- ◆日頃から、幼年消防クラブの育成強化を図り、幼児に對し、火遊びの防止など防火意識の高揚に貢献された団体。1団体。
- 上居辺保育所幼年消防クラブ 会長 吉田 航大

瑞宝単光章伝達式 ～西部秀樹さん～



12月4日、応接室にて、瑞宝単光章(消防功労)を受章された西部秀樹さんへの伝達式が行われました。西部さんは、昭和46年に土幌消防団に入団されて以来、平成28年3月までの44年間の永きにわたり、消防活動に尽力されました。この日、町長から勲記と勲章が手渡されると、西部さんは「長年消防活動をして地域に貢献できて本当に嬉しく思っている」と話していました。

しほろ女性まつり

12月7日、しほろ女性まつり(女性団体連絡協議会・主催)が総合研修センターふれあいホールで開催され、約180人が参加しました。今回は鹿追町を舞台とした映画「おしやべりな写真館」が上映され、映画上映前には、サプライズゲストとして監督の藤嘉行さんが登場しました。藤監督は「十勝の四季折々の姿を撮りたい」と思い1年かけて一生懸命撮影しましたので、最後まで是非ご覧ください」と話し、上映途中からも映画を見に、多くの方がかけつけ、観客はスクリーンに釘付けで、笑いあり、感動的な場面では涙をすることもあり、映画を楽しみました。



映画上映後は、「一坪シヨップ」が行われ、商工会女性部の豚汁や土幌高校の物産などには行列ができて盛り上がりを見せました!

シルバー防犯対策の集い・生きいき交歓会

～柏樹学級・老人クラブ連合会～

12月10日、総合研修センターにて、土幌町柏樹学級および土幌町老人クラブ連合会主催の「シルバー防犯対策の集い・生きいき交歓会」が開催され、会員など約150名が参加しました。はじめに、土幌町老人クラブ連合会表彰式が行われ、各地区の老人クラブや連合会で永年役員を勤められた8名の方が表彰をされました。

一般社団法人北海道消費者協会の大淵泰子氏による防犯対策講話では、シルバー世代の消費者トラブル回避法をテーマに、悪質商法や特殊詐欺の事例・対処方法などが話されました。演芸発表では、午前後にわたってカラオケやオカリナ、舞踊にブラダダンスなどを披露し、楽しい一日となりました。



北海道社会貢献賞を受賞 ～加藤宏一さん～

12月10日、町長応接室にて、北海道社会貢献賞(自治功労賞)を受賞された元土幌町議会議員の加藤宏一さんへの伝達式が行われ、高木町長から表彰状と記念品が手渡されました。



加藤さんは、土幌町議会議員として平成19年5月から令和5年4月まで4期16年間にわたり地方自治の発展に多大な貢献をされました。この間、副議長、産業厚生常任委員会委員長、総務文教常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任され、円滑な議会運営と町政の発展のために活躍されました。加藤さんは「議員になって町の財政状況や施策、町民の生活など自分の知らないことがたくさんあって良い勉強になった。表彰されるほど立派なことではないが、町民が丸となって同じ気持ちになればもっと良い町になっていくと思う」と話されました。

防火防災標語コンクール

優秀賞 平野 朱理 さん 日常が 油断ひとつで 燃えるかも



土幌小学校での授賞式。左から久田春輝さん(優良賞・6年)、仙谷署長、平野朱理さん(優秀賞・6年)

令和7年度土幌町防火防災コンクールの授賞式が12月9日上居辺小学校、10日中土幌小学校、11日土幌小学校にてそれぞれ開催されました。

コンクールは、土幌消防署が主催し、標語を通じた子どもたちの防火防災意識の向上を目的に、町内の小学生を対象に毎年実施しています。

今年度は81名の応募があり、土幌小学校6年平野朱理さんの作品が優秀賞に選ばれました。仙石署長は児童らへ表彰状と記念品を手渡しました。

※授賞作品一覧等は21ページに記載

地域貢献活動に 感謝状贈呈

～北央道路・東光経常 建設共同企業体～

12月15日、北央道路・東光経常建設共同企業体へ土屋教育長が地域貢献に対する感謝状を手渡ししました。

同社は、11月7日に土幌町総合運動公園駐車場の区画線塗装を実施してくださいました。

東光舗道株式会社の土屋充常務取締役は「雪が降る前に実施することができて良かった。また機会があればよろしく願います」と話しました。



写真は左から東光舗道株式会社の土屋充常務取締役、北央道路工業株式会社の岩井雅典工事担当主任、土屋教育長、北央道路工業株式会社の蛇澤秀則執行役員・DX本部長

人の動き

5,617人(-81) 男2,776人(-46) 女2,841人(-35) 世帯2,750(+13)
※11月末現在()は前年比

美濃のまちから

篠田市長が初登庁しました



11月2日に行われた美濃市長選挙で初当選した篠田啓介市長が、11月4日、選挙後初めての登庁をしました。

この日は、篠田市長を出迎えようと多くの市民や職員らが市役所正面玄関前に詰めかけました。篠田市長は、大きな拍手で迎えられ、花束を手渡されると笑顔を見せていました。

その後、防災中央コミュニティセンターで職員に向けて初訓示を行いました。篠田市長は「チーム美濃として一丸となって進みましょう」と語りました。



「和紙とうだつで有名な岐阜県美濃市のイメージキャラクター「うだつくん」



美濃市広報・メディア一覧

令和7年を振り返って。。。 ≡ こんなことがありました ≡



札幌市真駒内セキスイハイムスタジアムで開催された全日本ノービススピードスケート競技会が行われ、大野蓮之佑さん(4年)が500m第1位、飯島健心さん(4年)が1000mで第1位と好成績を収めました！土幌町からは上記2名の他に松山開晴さん(4年)、上野光輝さん(4年)の計4名が出場し、4名全員が見事入賞を果たしました。(2/8)



エムウェーブで開催された第45回全国中学校スケート大会に出場した土幌町中央中学校スケート部9名の選手(富田凜さん(3年)・野口夏帆さん(2年)・河村京葉さん(同年)・小野寺仁菜さん(同年)・中川琴葉さん(1年)・上野愛菜さん(同年)・鈴木凱大さん(同年)・大野隆晴さん(同年)・飯島昂生さん(同年))が高木町長へ大会結果を報告しました。(2/25)



2月1日～9日にイタリアコラルポで開催されたジュニアワールドカップスピードスケート競技会最終戦、世界ジュニアスピードスケート選手権大会に出場した奥秋智佳さん、静子さんが高木町長へ大会結果を報告しました。智佳さんが1500m第10位、3000m第10位、団体追い抜きで第3位、静子さんが500mで第1位、1000mで第3位、混合リレーで第3位と好成績を残しました。(3/14)



消防庁長官永年勤続功労章を受賞された吉田均さんへの伝達式が行われ、高木町長より、表彰状が手渡されました。吉田副団長は、平成2年土幌消防団に入団され、多年にわたり消防団活動に尽力されました。(3/27)



しほろ魅力発見アンバサダーとして1年活動した北海道日本ハムファイターズのマスコットB・Bが役場を訪れ、高木町長から感謝状が手渡されました。(3/27)



中国で開催された第9回アジア冬季競技大会に出場した土幌町出身小野寺優奈選手(富士急行)が女子チームパシュートで見事銀メダルを獲得し、高木町長へ大会結果を報告しました。(4/2)



第14回北海道ジュニア技術選手権決勝大会、第9回全日本ジュニアスキー技術選手権大会に出場した土幌基礎スキー少年団の吉田えるのさん(6年)、松倉侑利さん(5年)が土屋教育長へ結果報告をしました。吉田さんは、全道第3位、全日本第6位、松倉さんは全道第10位、全日本第7位と優秀な成績を収めました。(4/10)



しほろ温泉プラザ緑風がグランドオープンし、記念式典が行われました。道東地区で初導入されたミスサウナ個別型の「ナノクラ」やつぼ湯、電気風呂など新しいお風呂に加え、休憩室やレストランなどもリニューアルされ、新しい施設を自当てに多くの来場者で賑わいました。(4/18)



軽井沢アイスパークで開催された第21回ナプテスコ日本車いすカーリング選手権に出場した町保健福祉課の加藤義隆さん、坂口陽子さんが高木町長へ大会結果を報告しました。二人が所属するチーム札幌は予選リーグを1位で通過し、決勝トーナメントへ出場。惜しくも準優勝という結果になりました。(5/28)



土幌町選挙管理委員会委員の吉田均さんと前土幌町選挙管理委員会委員の波多野弘幸さんが北海道市町村選挙管理委員会連合会より表彰を受け、高木町長から表彰状が手渡されました。(6/2)



帯広南商業高等学校4名の生徒が、期間限定の「土幌町をPRし隊★★★★」に任命され、様々なイベント等で土幌をPRしていただきました。(6/19)



上居辺小学校にて、来年の3月に閉所する上居辺保育所の閉所記念事業として、気球搭乗体験と花火の打ち上げが行われました。(6/30&7/11)



紺綬褒章(公益のために私財を寄附した個人または団体が、天皇陛下より表彰されるもの)を受章された加納文一さんへの伝達式がご自宅にて行われ、高木町長から章記と褒章が手渡されました。加納さんは町へ多額の寄附をしていただきました。(8/26)



第43回北海道小学生陸上競技大会に出場し、見事全員入賞を果たした土幌陸上クラブの佐藤奈穂さん(6年)、大野蓮之佑さん(5年)、松山開晴さん(5年)、上野光輝さん(5年)、飯島健心さん(5年)が監督の小野寺務さんとコーチの野村錬さんとともに教育委員会を訪れ土屋教育長に結果を報告しました。(10/16)



令和7年度北海道国民健康保険団体連合会表彰を受賞された村橋政洋さんへの伝達式が行われ、高木康弘町長が表彰状を手渡しました。村橋さんは、平成25年1月より土幌町国民健康保険運営協議会の保険医等を代表する委員として、12年以上の多年にわたり国民健康保険事業の健全経営に寄与されています。(10/20)



JFAU-15女子サッカーリーグ2025北海道(北見・網走開催)で野口夏帆さん(中央中3年)が所属する十勝FSリトルガールズU-15がリーグ優勝し、見事全国大会への出場権を得て、教育長へ出場報告を行いました。(10/19)



東京で開催される文部科学大臣杯第19回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会に出場する鈴木道場の藤内琥牙さん(中央中1年)が町教育委員会を訪れ、土屋教育長に出場を報告しました。(11/5)



総合研修センターふれあいホールにて、土幌消防団創設100周年記念式典が行われました。感謝状贈呈式では個人22名、6企業、2団体に対して表彰が行われ、高木康弘町長よりこれまでの功績に対し感謝状と記念品が贈られました。(11/30)



イタリアで開催されたジュニアワールドカップスピードスケートミラノ大会に出場した奥秋静子さんが500m第1位、1000m第9位と好成績をたたき出し、見事金メダルを獲得しました！(11/30)



瑞宝単光章(消防功労)を受章された西部秀樹さんへの伝達式が行われました。西部さんは、昭和46年から平成28年3月までの44年間土幌消防団員として消防活動に尽力されました。(12/4)



北海道社会貢献賞(自治功労賞)を受賞された元土幌町議会議員の加藤宏一さんの伝達式が行われ、高木町長から表彰状と記念品が手渡されました。(12/10)

20歳になったら国民年金

加入のご案内

日本に住む20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務づけられています。国民年金は、年をとった時やいざという時の生活を、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

誰が加入するの？

日本に住む20歳以上60歳未満のすべての方に国民年金への加入が法律で義務づけられています。

保険料はいくら？

国民年金第1号被保険者および任意加入被保険者の1カ月当たりの保険料は17,510円です（令和7年度）。

給付の種類は？

公的年金制度には、老齢年金のほか、障害・死亡に対する保障もあるので、若いうちに事故などにあっても、これらの保障が受けられます。

■ 国民年金加入のご案内

令和元年10月以降、20歳になった方^{*}には、日本年金機構から、国民年金に第1号被保険者として加入したことをお知らせします。

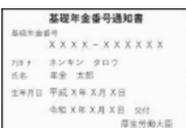
^{*} 厚生年金に加入している方は除きます。また、第3号被保険者に該当する場合は配偶者の勤務先を経由しての届出が必要です。

1. 「国民年金加入のお知らせ」を確認してください

20歳の誕生日から、おおむね2週間以内に「国民年金加入のお知らせ」が日本年金機構から届きます。基礎年金番号通知書は、保険料納付の確認や将来年金を受け取る際に必要になりますので、大切に保管してください。

〈送付される書類〉

- 国民年金加入のお知らせ
- 基礎年金番号通知書
- 学生納付特例申請書
- 返信用封筒
- 国民年金の加入と保険料のご案内（パンフレット）
- 国民年金保険料納付書
- 国民年金保険料免除・納付猶予申請書



2. 保険料の納付方法を選んでください

納付方法は、納付書を使い、各窓口（金融機関、郵便局、コンビニの窓口、ATM）で納める方法以外でも、以下の4種類から選ぶことができます。保険料は20歳の誕生日分前納が必要です。ただし誕生日が1日の場合は誕生日の前月分からの納付となります。

また、保険料の割引が受けられる前納制度^{*1}、付加保険料制度^{*2}があります。詳しくはお近くの年金事務所にお問い合わせください。

- ① 口座振替 ② クレジットカード納付 ③ 電子（キャッシュレス）決済 ④ 電子納付

^{*1} 前納は申出月からの開始となりますので、20歳到達月（20歳の誕生日の前日が含まれる月）からの前納を希望される場合は、お早めにお申し出ください。

^{*2} 付加保険料とは、定額保険料のほかに、月額400円を追加して納付できる保険料のことです。将来の老齢基礎年金に「200円×付加保険料の納付月数」を増額できます。なお、付加保険料は申し出た月分からの開始となりますので、20歳到達月（20歳の誕生日の前日が含まれる月）からの納付を希望する場合は、お早めにお申し出ください。

3. 納付の免除・猶予について

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合は、保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

- 大学、専門学校等の学生であるとき …… 学生納付特例制度の申請書を提出することが可能
- 経済的に保険料の納付が難しいとき …… 免除・猶予制度の申請書を提出することが可能

^{*} 20歳の誕生日から2週間程度経過しても「国民年金のお知らせ」などが届かない場合（例：誕生日の前月に海外から転入したときにマイナンバーを有することになった場合等）、お住まいの市（区）役所または町村役場もしくは年金事務所まで加入手続きをしてください。

お問い合わせ先 町民課住民年金係 5-5231（直通）
帯広年金事務所 0155-25-8113

第2回士幌町ウォーキングラリー2025 結果発表

10月1日から10月21日まで、スマホアプリで『第2回士幌町ウォーキングラリー2025』を開催しました。

273名、19チームが参加、結果は次の通りです。

▶ 町長とニアピン賞

三原 好生 さん

（1日平均歩数 11,514歩）

※高木町長はニックネーム『ヒロタカ』、1日平均歩数は11,562歩でした。

町長室にて表彰状授与と記念品を贈呈しました。



たくさんのご参加、ありがとうございました。

▶ チーム順位

1位 上居辺チーム

2位 JA士幌町チーム

3位 士幌北チーム

上居辺チームは2回連続第1位を獲得しました！

▶ QUO カード Pay 当選者

個人賞としてイベント期間中1日平均5,000歩以上を達成した方。onmiさんほか全50名がQUOカードPay500円分当選。（当選者の方には、アプリ内のメッセージで当選通知をしました）

▶ 参加者の歩数推移

イベント開催前	参加者1人あたりの1日平均歩数	5,800歩
イベント終了時	参加者1人あたりの1日平均歩数	6,852歩

◇参加者全員で21日間 合計37,413,339歩を歩きました。

◇1日10分（約1,000歩）多く歩くと様々な生活習慣病の予防に効果があります。日常生活に運動習慣を取り入れてみましょう。

※2月に「関節と筋肉のレベルアップ教室」を開催します。役場だよりで詳細をご確認のうえ、お申し込みください。



イベント開催中は参加者1人1日1,052歩、歩数が増えました。

しほろ健康マイレージ事業

生活習慣病予防と健康づくりのため、運動や健康診断などに関する事業に参加し、スタンプを集め、集めたスタンプが条件を満たすと商品券と交換ができます。

健康の保持増進のため、ぜひご登録ください。

対象者 ： R7年4月1日に満18歳以上の町民
実施期間 ： 令和8年2月27日まで
申込み ： 保健福祉課窓口で申請



健康マイレージ事業について お問い合わせ先 ☎01564-5-2108 保健福祉課健康推進係

ぼうさい 防災だより ~中央町内会~ Disaster prevention



嵯峨地域防災
マネージャー

11月25日(火)、タウンプラザ(土幌町商工会)にて、昨年度新たに自主防災組織として結成された中央町内会自主防災会の活動として、初の研修会が行われました。内容は、「自助・共助の重要性と自主防災組織の活動事例」をテーマとした嵯峨地域防災マネージャーによる防災講話と、土幌町パートナーシップ推進交付金の活用による各世帯への防災備蓄品としての食料の配布です。

防災講話において嵯峨マネージャーは、国が推奨する自主防災組織の活動事例を紹介し、この中で特に大事なことは、平素から「互近助(ごきんじょ)」(自分の家の両隣り、前・後ろ隣りがお互いに助け合うこと。)の心で、住民同士が協力する心を持ち、自然災害等が発生した際は、互近所が協力して「命」を守る取組が重要であることを強調しました。

参加された皆さんは、真剣に講話を聞かれました。会の最後に朝井宏嗣会長は、「今回の自主防災会の活動をきっかけとして、来るべき自然災害等に対し、町内会としてみんなで協力し合い、防災に対する意識の高揚を図っていききたい。」などと力強くご挨拶されていました。



【講話する嵯峨マネージャーと町内会の皆さん】 【ご挨拶されている朝井会長と町内会の皆さん】

連絡先 総務課 電話5-5211

安全・環境だより

ごみの出し方再確認!

問い合わせの多いごみの分別について、紹介します。

- 庭木の枝 長さ50cm、太さ5cm、重さ10kg以内にして、指定のごみ袋に入れる、又はヒモでしばった後に45ℓ指定のごみ袋を巻き燃やせるごみの日。ごみ処理場への自己搬入の場合は、事前に「ごみ処理券」を購入し、長さ2m以内、重さ100kg以内(太さ制限なし)に伐採して、搬入。
- 家庭用ビニールハウスシート 指定のごみ袋に入れ「燃やせないごみの日」、又は2m以内(折り畳み、1枚毎に大型ごみシールを貼り「大型ごみの日」。
- 家庭用ビニールハウスパイプ 鉄金物のため、2m以内に曲げ、「大型ごみの日」。
- トタン 鉄金物のため、しばって「大型ごみの日」。
- アルバム(写真含む) 指定のごみ袋に入れ「燃やせるごみの日」。
- 割れた食器・ガラス製品 新聞紙などで包み「危険」と表示し、指定のごみ袋に入れ「燃やせないごみの日」。
- タイヤ 町での収集はしておりません。販売店等にご確認ください。

不法投棄は犯罪です!

今までも、不法投棄禁止のお願いをしてきましたが、後を絶ちません。今後も不法投棄があった際には警察に通報し、人物の特定などを行います。

前年度とのごみ発生量の比較

11月は前年同期と比較し、ごみの量が減少しました。町内の販売店からコンポスト・EMバケツ、生ごみ乾燥処理機を購入された場合、購入費の一部を助成していますので、ご利用ください。

今月のごみ指数	単位: kg	令和7年11月分	前年同期	増減
燃やせるごみ		68,360	76,390	-10.51%
燃やせないごみ		18,510	18,620	-0.59%
合計		86,870	95,010	-8.57%
町民一人当たりのごみの量		5,617 15.5	5,698 16.7	
資源ごみ		43,077	44,262	-2.68%

ごみに関するお問い合わせは、役場生活環境係(町民課直通) ☎5-5231 までお願いします。

健康ニュース

~認知症になってからも、希望を持って自分らしく暮らしていくために~ ~「新しい認知症観」とは?~

「認知症になって、ともに希望を持って生きることができる、自分らしく暮らし続ける事ができる」という考え方です。

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」略して「認知症基本法」が令和5年1月1日に施行されました。そして、この法律に基づく国の「認知症施策推進基本計画」に、「新しい認知症観に立って施策を推進する」と明記されました。

町民一人ひとりが認知症への正しい理解を深め、偏見を持たずに接することが大切です。

「古い認知症観」

(他人ごと、問題重視、疎外、絶望)

- ①他人ごと、なりたくない、目をそらす、先送り
- ②なにもわからない、できなくなる
- ③本人は話せない/本人の声を聞かない
- ④おかしな言動で周りが困る
- ⑤危険重視、過剰制限しても仕方ない
- ⑥周囲が決める
- ⑦本人は支援される一方、負担の存在
- ⑧地域で暮らすのは無理
- ⑨認知症は恥ずかしい、隠す
- ⑩暗い、萎縮、あきらめ、絶望的

「新しい認知症観」

(わがごと、可能性重視、ともに、希望)

- ①わがごと、お互いさま、向き合う、備える
- ②わかること、できることが豊富にある
- ③本人は声(サイン)を出せる/声を聞く
- ④本人が一番困っている。本人なりの意味がある。
- ⑤あたりまえのこと(人権)重視。自由と安全のバランス
- ⑥本人が決める(決められるように支援)
- ⑦本人は支え手でもある。経験者として大切な存在
- ⑧地域の一員としてともに暮らす
*施設入所後も
- ⑨認知症でも自分は自分、自然体でオープンに。
- ⑩楽しい、のびのび、あきらめず、希望がある

転換

自分ごと、お互い様で〈発症予防&進行予防〉していきましょう!

1. 塩分と動物性脂肪を控えたバランスのよい食事と、十分な水分の摂取
2. 深酒とタバコはやめて規則正しい生活
3. 生活習慣病(高血圧、肥満など)の予防・早期発見・治療
4. 適度な運動を習慣に
5. 転倒に気をつけましょう(頭の打撲は認知症招く)
6. 頭を使う趣味、時間計画を立てたり日記をつける等日常の中で頭を活性化させましょう
7. 人との交流、社会参加を大切にしましょう

認知症についてのご相談、講話講座のご依頼などお気軽にお問い合わせください。

保健福祉課 総合福祉センター内 地域包括支援センター ☎5-2188



病院だより

土幌町国民健康保険病院
院長 藤原 大輔

新年のごあいさつ

土幌町民の皆様、明けましておめでとうございます。今年もどうかよろしくお願ひいたします。寒い日々が続きますが、風邪などひかれていないでしょうか？

年初にあたりまして、当院の状況と日本の医療について少しお話しします。

おかげさまで外来患者さんの数は順調に増加しており、対前年比で20%増の月もありました。減少している病院が多い中で、増加傾向というのは住民の皆様のご協力によるものです。本当にありがとうございます。

さて、今の医療政策は「医療の質」だけではなく、「財政面」もより強く意識される時代に入っています。ニュースでよく報道されていますが、赤字の病院がほとんどであり、今後も病院の経営・運営は困難が続くと考えられます。当院は、北十勝の中心に位置することから、土幌町だけではなく周辺自治体にとっても大事な病院です。実際最近では上土幌・音更からの患者さんもいらっしゃいます。この大事な病院を今後もしっかりと守っていきたくて考えています。

国の方針としては、救急と訪問診療が地域の病院に求められています。救急というのは命に関わる病気だけではなく、ケガや突然の体調不良、皮膚や目・耳のトラブルなど、日常で困る「今すぐ診てほしい」症状も含みます。いざというときにすぐ受診できる病院にすることで、住民の皆さんが土幌に住んでいてよかったと思えるようにしたいです。

町民の皆様をお願いしたいのは、「まずは当院を受診していただきたい」ということです。大体の処方箋は当院で出せますし、通常生きていく上で必要な検査は可能です。ご希望や必要があれば都会の病院へすぐにご紹介できます。患者さんの数が増ければ医療機能を拡充することも可能です。ぜひ細かいことで結構ですから、当院をご活用いただければ幸いです。

2026年も、地域の医療を支える拠点として、土幌町国民健康保険病院をどうかよろしくお願ひいたします。

～ 看護補助員を募集しています！ ～

土幌町国民健康保険病院では、病棟で勤務する看護補助員を募集しています。

【募集人数】 1名（会計年度任用職員：フルタイムまたはパートタイム）

※給与、勤務日数、勤務時間等についてはご相談ください。

【業務内容】 入院患者さんの身の回りのお世話や入浴介助など

◎ご関心をお持ちの方は、国保病院 ☎ 5-2106 までお問い合わせください。



◀ 休診等については、国保病院ホームページ「お知らせ」欄をご覧ください。
（専門外来等の実施日も役場だよりやホームページで確認できます）

■ 国民健康保険病院 5-2106



こどもだより

発表会、それは成長の軌跡

土幌町認定こども園長 渋谷 浩



【“初舞台”の1歳児クラス】



【“最高学年”5歳児クラス】

11月29日(土)に現園舎で最後となる発表会を、高木町長はじめ多くのご来賓にご来場いただく中で無事に実施することができました。今年も11月には感染症の流行があり、多くの子が罹患する中での取組となりました。当日も残念ながら数名の欠席者がいましたが、年長5歳児クラスは25名全員がそろって、最後の発表会を立派にやり遂げてくれました。

取組期間中、多くの子が1週間程度お休みしなくてはならない状況にあったのですが、休み明けでも踊りやせりふを覚えていてくれる子が多かったです。また、当日は緊張などで力を発揮できなかった子もいましたが、その子たちも練習では立派な発表をみせてくれていました。どの子も、確実に成長をしていることを目の当たりにして、私は大変うれしく思いました。

そして左の写真にあるように、子どもたちは一年一年心も体も着実に育っていく尊い存在であることを改めて実感しました。来年は“新園舎”で、またそんな子どもたちの「成長の軌跡」をみるのが、とっても楽しみです。

連絡先 認定こども園なかよし 幼児教育課 電話5-2364 (相談専用) 電話5-2502



特養だより



文化祭出展！

文化祭に向けて、利用者様と一緒に「手形の木」の制作を行いました。

紅葉をイメージして好きな色を選び手のひらに絵の具をつけ、紙に押しもらいました。利用者様からは「うまく押せるかな？」「手が汚れちゃう」と恥ずかしながらも参加して下さい、「綺麗に押せたね」などの声も聞かれ、和やかな雰囲気の中で作業が進みました。出来上がった作品は、職員が貼り合わせ紅葉並木へと仕上げました。利用者様の思いが一つの形となった、より良い作品になりました。

年末年始は行事が続きますので利用者様、職員ともに体調に気をつけ楽しみたいと思います。今後も様々な取り組みをフェイスブックや広報でお知らせいたします。



連絡先 特別養護老人ホームほほえみ 電話5-2416

いま、士幌高校では



二次元コード 学校HP

今年の暦もとうとう師走を迎えました。今年度は士幌町内の企業や団体等とのたくさんの連携・協働を積極的に進め、自らが課題をもって生徒一人ひとりが主体的な学びを深めることができた実りの多い1年でした。新しい年を迎えても、「志」をもって挑戦をする教育活動を推進していけるよう、生徒・教職員が一丸となって学校生活を送っていきたいと思います。2026年も本校の教育活動へのご協力をお願いいたします。

士幌町教育委員会



明けましておめでとうございませす。令和8年が幕を開けました。中学校は14日から、小学校は16日から1年のまとめである3学期が始まります。中学3年生は、あと半月ほどに迫った私立高校推薦入試を皮切りに、いよいよ本格的に高校入試が始まります。令和7年は、猛暑の影響で屋外の活動制限や下校時刻の繰り上げ措置をとることもありましたが、教室内はエアコンのお陰で快適に学習に取り組むことができました。現在、体育館のエアコン設置工事が行われており、さらに良い環境の中で教育活動が展開されることとなります。

令和8年は、「八」の字のごとく末広がりに質の高い教育が推進されるよう、努めて参りたいと存じますので、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



◆新鍋理沙選手による講演会 11月10日(月)

元バレーボール日本代表の新鍋理沙選手による講演会が本校で行われました。努力の大切さや、目標を持つことの大切さなど御自身の経験から、本校生徒たちへの熱いメッセージを送っていただきました。

◆農業クラブ全国大会 2名出場

10/22(水)~23(木)山梨県を中心に開催された第76回日本学校農業クラブ全国大会西関東大会に本校から、農業鑑定競技(作物)でアグリビジネス科3年森下音羽さん、同じく農業鑑定競技(食品)でフードシステム科3年西潟孝司さんが参加してきました。2名とも惜しくも入賞にはなりませんでしたが、これまでの学習の成果を発揮してきました。来年は南四国大会です。もう既に、来年に向けた準備が始まっています!



大会ロゴ

◆全国産業教育フェア 福島大会

10/25(土)~26(日)に、福島県で開催された全国産業教育フェア。農業高校だけでなく、工業高校や商業高校など産業教育にかかわる高等学校が集い、教育内容のPRや交流が行われました。本校は北海道の代表として北海道ブースを運営しております。北海道の農業高校の紹介にフードシステム科2年阿部心優さんが担当し、士幌高校だけでなく北海道の農業高校をPRしてきました。

【1月の予定】

※変更になる場合があります。

- 冬季休業 ~18日
- 全校集会 19日
- 英語検定 23日
- 年度末総会 28日

学習発表会開催

中士幌小・上居辺小

10月の士幌小に引き続き、11月1日に中士幌小で、8日に上居辺小で学習発表会が行われました。中士幌小の低学年は、「7人しゅうのおつかい」と題し、「大きなかぶ」をモチーフにした冒険仕立てのストーリーで、けん玉やマットの回りを、平均台渡りなど、上達したことを披露しました。その後、中学年、高学年の発表があり、それに加え、高学年が選曲した全校合唱も披露し、会場から大きな拍手が送られていました。

上居辺小は保育所と合同で、保育所の閉所記念も兼ね開催されま



した。小学校は、低・中・高学年毎に、劇の中に学習してきたことを随所散りばめた総合劇を披露しました。保育所は、「ツーマンライブ The Final」と題し、ノリノリのダンスやトーク、そして、衣装で会場を沸かせ、まさに最後のライブに相応しい発表となりました。

また、閉所記念として保育所・小学校合同で「ともだちになるために」を合唱し、思い出に残る素晴らしい歌声を響かせていました。

士幌町教育研究大会

先生方が学びを深める

11月18日に中央中を会場に「士

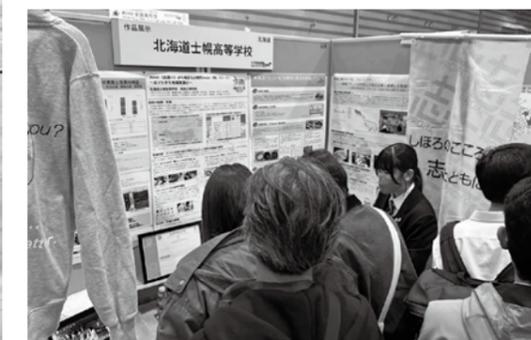


幌町教育研究大会」が行われ、町内の小中の教職員が一堂に会し、授業を基に学びを深めました。

士幌町教育振興会の主催で、「確かな学力と豊かな心でたくましく士幌の未来を拓く子ども育成」を大会主題に、授業公開、全体説明、研究協議(分科会)の日程で開催されました。

授業は、国語・社会・音楽の3教科が公開され、Zoomを個人思考やグループ交流・発表に用いるなど、ICTの効果的活用による個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実が図られ、生徒が主体的に学ぶ様子が、参観された先生方も感心しきりでした。

その後、教科毎に研究協議が行われ、学習の進め方やICT活用の仕方等これまでの実践と絡めて熱心な協議がなされました。



さんフェア写真

町民文芸

俳句

・子心に祖父のことばや若水を！
和 田 節 女

・ゲレンデで新雪まみれ笑い声
研 紀

・初詣二人で鳴らす本坪鈴
研 紀

・一人居の夜の長すぎて虎落笛
水 音

・転がりし黒豆を追う稚児の箸
水 音

川柳

・ぐつすとと休む寸前大地震
和 田 節 子

・ステージを照らす我が家のプロキオン
小 野 寺 僚

短歌

・真夜中にベッドがゆれてじしんとは過ぎし思い出再びのこと
清 水 さよ子

・初雪で一メートルも降る地あり老いの身にまた厳しい季節
三 木 悦子

・厳冬の吹雪の野山に葎ひとつただただ生きるその根伸びゆく
汀 馬

・特養であなたに逢うとほっとする優しいまなざし心うるおう
睦 子

したしみ図書館 新しく入った本

【児童書】
ラン・ガール・ラン！
(ミーシャ・アーチャー)
チャレンジミッケ！ミッケがだいすき！1・2(ウォルター・ウィック)
よるのまちはピカピカチカチカ(鎌田歩)
エイモスさんはゆきがふると(エリン・E・ステッド)
くつつきました(高島那生)
シマちゃんモモちゃんもりのなか(松田奈那子)
傷みって何だろう？人体のひみつをさぐる(PHP研究所)
お米はすごい！(秋元さくら)
ようかいとりものちょう×20(寺地はるな)
八巻伝篇4(大崎悌造)
きゃべたまたんてい かいとうセロリのちょうせんじょう(三田村信行)

【一般書】
公認心理士になるには(橋口佐紀子)
栄養たっぷり！赤ちゃんすくすく補完食365日レシピ(相川晴)
円ドル戦争40年秘史(河浪武史)
かぎ針編みの便利帳(fumifumi)
10分で作れる！やる気1%(まるみキッチン)
うまれたての星(大島真寿美)
いちばんうつくしい王冠(荻堂顕)
みずいら(染井為人)
吾も老の花(阿川佐和子)
ナモナキ生活はつづく(群ようこ)
ちゃぶ台ぐるぐる(群ようこ)
プレイグラウンド(リチャード・パワーズ)

★おーいシーモア！スペシャルなチャレンジミッケ (ウォルター・ウィック)
この本全部がかくれんぼ。おめめを開けばこころも開く。リズムののって、さあミッケ！シーモアと犬のボタンくんが登場するジオラマ写真の中から隠れている物を探して遊ぶ絵本。ワイドページあり。

★魔法学校校の麗人執事2 (新川帆立)
マリスの傲慢でセブな振る舞いに圧倒されながらも、どうにか学園生活を過ごしていた椿。五撰家の一人でマリスの親友、十二月田麗矢がなぜか執拗に絡んできて、望まぬ形で麗矢との対立を深めてしまい…。

★★今月の休館日★★
1～3、6、13、20、27日(毎週火曜日)
※1～3日は年始休館※

したしみ図書館(総合研修センター内 電話5-2281)【開館時間】10時00分～18時00分まで
<https://www.ik.licsre-saas.jp/shihoro/webopac/index.do>

今月のしほろっ子



士幌小学校3年 酒井 優笑 さん

友だちと楽しい毎日！
マイブームはうんてい

- ★好きなこと
友だちとうんていすること、ダンス
- ★得意なこと
うんてい、けん玉
- ★最近嬉しかったこと
友だちとおじいちゃんの家で焼き芋パーティーをしたこと
- ★土幌の好きなところ
しほろ牛が美味しいところ
- ★将来の夢
クレープ屋さんになりたい
- ★今年頑張りたいこと
ミニバレーの大会を頑張りたい！！

バトンタッチ



みどり 鈴木 草詞 さん

◆土幌で好きなもの
山が綺麗に見えるところ
◆旅行に行くなら
九州・北陸
◆小さい頃の夢
宇宙飛行士

草詞さんは、小樽市出身。小樽潮陵高校に入学し、卒業後は、北海学園大学経済学部地域経済学科で、地域経済・地域振興について学んだそうです。大学で少し農業を学び興味を持ったことから、今年の4月士幌町農業協同組合に入組。現在は、農産部農産課で種イモの集荷や消毒作業などを行っています。「繁忙期はなかなか仕事が終わらず苦労している」と話す草詞さんですが「農家さんに感謝の言葉をもらえたときやりがいを感じる」と話していました。趣味は、ピアノ・スポーツ・スイーツ作りと多趣味な草詞さん。一番作るスイーツを聞いてみると「狂ってしまっほどホイップが好きだったのでミルクレープをよく作っていました」と話していました。これからの目標を聞いてみると「全世界のデイズニールを制覇したい！」と楽しそうに話す草詞さんでした。

次回は睦の鈴木雄大さんにバトンタッチ。草詞さんから雄大さんへ一言。「最近ストレス大丈夫？」

★善意に感謝します★

寄附・寄贈
▼スポーツ・文化を育む地域づくりに関する事業
伊賀 貴子さん 10万円

《特別養護老人ホームへ》

柴田 信子さん 南瓜・白菜・大根
よつ葉乳業株式会社 ヨーグルト
伊賀 勝彦さん じゃがいも・大根
全龍寺婦人会 洗濯用洗剤
真徳寺仏教婦人会 テッシュペーパー

★お誕生★

中村 将さん(48歳)	松崎 泰子さん(84歳)	原田 澤さん(11月14日生)	川越 紬希さん(11月19日生)	寺町 湊さん(11月25日生)	平野 暖稀さん(11月27日生)
新生	特老	要さん 神苑	尚道さん 新生	司奈さん 共進	博一さん 中士幌新南

(12月15日受付分まで)

防火防災標語コンクール授賞作品

【優秀賞】
「日常が 油断ひとつで 燃えるかも」 平野 朱理さん(士幌小6年)
「ストーブの近くに物があるだけで火災に繋がることがあり、我が家でも気をつけていて、みんなにも気をつけてほしいという気持ちで作った。まさか私を受賞するとは思っていませんでしたので嬉しい。」

【優良賞】
「注意して！小さな火でも火事の元」 久田 春輝さん(士幌小6年)
「おちついてまずはおはしも冷静に」 河村 泰志さん(上居辺小6年)
「火事すぐに119に連絡だ！」 大野蓮之佑さん(上居辺小5年)
「火事ひとつ命をうばう気をつけて」 松村 陽向さん(中士幌小5年)
「火の用心 家族の笑顔につながるよ」 今野 緒斗さん(中士幌小4年)



暮らしのカレンダー 1月

日にち	行	事	場所	
1	木			
2	金			
3	土			
4	日			
5	月	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
		9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
		☆ 10:00～11:00	ぴよぴよ広場	中児
		13:15～13:30 受付	予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎・二種混合)	国保
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		15:45～16:00 受付	予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保
6	火	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
		☆ 10:30～11:30	スマイル教室	認定こ
		13:00～16:30	よすが子育て相談	福セ
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		13:30～14:30	ふまねっと	タウン
7	水	9:00～12:30	冬休み子ども料理教室(要予約)	保セ
		☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
		10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
8	木	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		受付時間は個別通知 2歳児教室		保セ
		8:50～9:20	まる元運動教室	福セ
		9:00～11:30	赤ちゃん相談	福セ
		☆ 9:30～11:30	わんぱくの日	認定こ
9	金	10:00～10:30	まる元運動教室	福セ
		13:00～13:30	まる元運動教室	福セ
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		受付時間は個別通知 結果説明会(厚生)		保セ
		10	土	
11	日			
12	月			
13	火	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
		☆ 10:00～11:30	キッズ・クラブ	認定こ
		13:00～16:30	よすが子育て相談	福セ
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		受付時間は個別通知 結果説明会(厚生)		保セ
14	水	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
		10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		受付時間は個別通知 結果説明会(厚生)		保セ
		☆ 10:00～11:00	園開放	中児
15	木	13:30～14:30	ふまねっと	中士幌
		受付時間は個別通知 幼児健診		保セ
		8:50～9:20	まる元運動教室	福セ
		☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
		☆ 9:30～11:30	おひさまの日	認定こ
16	金	10:00～10:30	まる元運動教室	福セ
		13:00～13:30	まる元運動教室	福セ
		13:15～13:30 受付	予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎・二種混合)	国保
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		15:45～16:00 受付	予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保
17	土			

日にち	行	事	場所	
18	日			
19	月	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
		☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
20	火	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
		13:00～16:30	よすが子育て相談	福セ
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		13:30～14:30	ふまねっと	タウン
21	水	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
		10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
		13:00～15:00	認知症カフェ	もりくま
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
22	木	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
		9:30～11:30	献血(役場前)	
		13:00～14:30	献血(JA士幌町ラウンジ前)	
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		15:00～16:00	献血(総合福祉センター)	
23	金	8:50～9:20	まる元運動教室	福セ
		☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
		10:00～10:30	まる元運動教室	福セ
		13:00～13:30	まる元運動教室	福セ
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
24	土			
25	日			
26	月	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
		☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
		☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
		13:15～13:30 受付	予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎・二種混合)	国保
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		15:45～16:00 受付	予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保
27	火	☆ 9:30～11:30	なかよくあそぼ	中児
		13:00～16:30	よすが子育て相談	福セ
		受付時間は個別通知 結果説明会(予防会)		保セ
28	水	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
		9:30～11:00	おっぱい相談(要予約)	福セ
		10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		受付時間は個別通知 結果説明会(予防会)		保セ
29	木	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		受付時間は個別通知 結果説明会(予防会)		保セ
		8:50～9:20	まる元運動教室	福セ
		☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
30	金	10:00～10:30	まる元運動教室	福セ
		13:00～13:30	まる元運動教室	福セ
		13:15～13:30 受付	予防接種 (BCG・麻しん風しん混合)	保セ
		☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
		31	土	

- 【凡例】
- 保セ → 町民保健センター
 - 福セ → 総合福祉センター
 - 中児 → 中士幌児童ステーション
 - 認定こ → 認定こども園なかよし
 - 国保 → 国保病院
 - タウン → タウンプラザ
 - 総研 → 総合研修センター
 - 中士幌 → 中士幌地区公民館
 - もりくま → みんなのもりのくまさん

※子育て支援は0歳児から就学前のお子さんを持つ家庭の方が対象です。また、キッズ・クラブは会員登録制です。
 ☆印のお問い合わせや子育ての相談は子育て支援センター(電話7-4102)または認定こども園なかよし(電話5-2502)まで
 ※まる元運動教室は、地域包括支援センター(電話5-2188)にご相談ください。